



2022年5月11日

会社名 チムニー株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 和泉 學
(コード番号: 3178 東証スタンダード)
問合せ先 取締役執行役員財経担当 阿部 真琴
電話番号 03-5839-2600

通期連結業績予想値と実績値の差異 及び剰余金の配当に関するお知らせ

2021年11月9日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想値と実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、2022年5月11日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 通期連結業績予想値と実績値との差異(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,200	百万円 3,000	百万円 3,200	百万円 1,100	円 銭 57.01
今回発表業績(B)	10,108	4,582	3,252	1,227	63.60
増減額(B-A)	3,091	1,582	52	127	-
増減率(%)	23.4	-	1.6	11.6	-
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	13,229	6,100	4,553	9,004	467.83

【差異の理由】

当連結会計年度の連結業績につきまして、売上高及び営業利益は、2022年1月以降、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴い、最大35都道府県にまん延防止等重点措置が適用された結果、営業時間の短縮や店舗の休業を行い、前回予想数値を下回ることとなりました。一方、感染拡大防止の社会的要請に従い、営業時間の短縮や店舗の休業を行うことにより、雇用調整助成金や感染拡大防止協力金の支給申請をさせていただき、経常利益はほぼ予想どおりの推移となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2020年3月期において取り崩した繰延税金資産について、今後の業績見通し等を踏まえ、回収可能性について慎重に検討した結果、その一部について繰延税金資産を計上し、法人税等調整額260百万円を計上いたしました。これにより前回予想数値を上回ることとなりました。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月12日)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭	0円00銭	0円00銭
配当金総額	192百万円	-	-
効力発生日	2022年6月22日	-	-
配当原資	資本剰余金	-	-

(注) 純資産減少割合 0.000

(2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置付け、企業価値の向上に向けた内部留保の確保に努めるとともに、株主の皆様に安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。利益配分につきましては、業績動向、内部留保の充実、財務健全性等を総合的に勘案しながら適正な利益還元を行っていきたいと考えております。

2022年3月期の期末配当予想は無配とさせていただいておりましたが、直近の業績動向等を総合的に勘案し、配当を実施させていただくことといたしました。

これにより、2022年3月期の年間の配当金は、1株当たり10円00銭(中間配当0円00銭、期末配当10円00銭)となります。

以 上